

# 決済WebAPI 利用マニュアル

## 改訂履歴

版数	発行日	改訂内容
1.0	2022/04/22	初版発行

## ■概要

- : 決済WebAPI《概要》 ..... P.4
- : 決済WebAPI《制限》 ..... P.5
- : 決済WebAPI《認証》 ..... P.6

## ■決済WebAPI一覧

- : 決済情報検索受付API《概要》 ..... P.7
- : 決済情報検索受付API《パラメータ》 ..... P.8
- : 決済情報検索受付API《サンプル》 ..... P.9
- : 決済情報検索API《概要》 ..... P.10
- : 決済情報検索API《パラメータ》 ..... P.11
- : 決済情報検索API《サンプル》 ..... P.13

## ■その他

- : エラーレスポンス《パラメータ》 ..... P.14
- : エラーレスポンス《サンプル》 ..... P.15
- : エラーコード一覧 ..... P.16

## 決済WebAPI《概要》

決済システムの管理画面よりAPIキーの発行を行うことにより、すぐに決済WebAPIをご利用する事が可能となります。  
決済WebAPIをご利用することにより決済情報をAPI経由で取得する事が可能となります。

## ■リクエスト制限について

リクエスト制限はございませんが、弊社にて不正と判断した場合に制限もしくは利用を停止させて頂く場合がございます。

また、今後リクエスト制限を設ける可能性がございます。

# 決済WebAPI《認証》

## ■認証について

決済システムの管理画面よりAPIキーを発行することによりご利用することができます。

APIキーは1店舗につき1APIキーの発行になります。

また、APIキーが漏洩した場合はAPIキーの再発行可能です。

※設定画面に「API」の表示がない場合はお手数ですが担当営業までご連絡ください。

## ■APIキー発行方法

決済システムログイン後、「設定」→「API」と進んで頂き、「APIキー発行」よりAPIキーを発行することができます。



The screenshot shows the ROBOT PAYMENT management system interface. The top navigation bar includes links for TOP MENU, PAYMENT INFORMATION, PRODUCT INFORMATION, SETTINGS, VIRTUAL TERMINAL, SALES REPORT, HELP, LOGOUT, and PASSWORD CHANGE. The main menu bar has links for PAYMENT SYSTEM, PAYMENT FORM, MAIL, COMPANY INFORMATION, STAFF INFORMATION, and API. The current page is the API section, indicated by the highlighted 'API' link in the main menu. A sub-menu bar below the main menu includes PAYMENT SYSTEM, PAYMENT FORM, MAIL, COMPANY INFORMATION, STAFF INFORMATION, and API. A message at the top of the page reads: 'APIキー発行' (API Key Generation) and '発行を行うことによりAPIをご利用いただけます。' (By generating, you can use API). A large 'APIキー発行' button is prominently displayed in the center of the page. At the bottom, there is a message: '店舗ID: 200010 店舗名: 株式会社ROBOT PAYMENT 店舗URL: https://www.robotpayment.co.jp/'.

## ■APIキー無効方法

決済システムログイン後、「設定」→「API」と進んで頂き、無効にしたいAPIキーに対して「無効」を選択することにより可能です。



The screenshot shows the ROBOT PAYMENT management system interface, similar to the previous one but with a different focus. The top navigation bar and main menu bar are identical. The current page is the API section. A message at the top of the page reads: 'APIキー発行' (API Key Generation) and '発行を行うことによりAPIをご利用いただけます。' (By generating, you can use API). A table displays API key information. The first row shows an API key with a redacted value, a creation date of '2022/05/10 12:07:39', and a status of '無効' (Invalid). At the bottom, there is a message: '店舗ID: 200010 店舗名: 株式会社ROBOT PAYMENT 店舗URL: https://www.robotpayment.co.jp/'.

# 決済情報検索受付API《概要》

決済情報を検索を受け付けるAPIです。  
※クレジットカードでの決済情報のみ検索可能です。

## ■API情報

URL	<a href="https://api.j-payment.co.jp/v1.0/charges/search/order">https://api.j-payment.co.jp/v1.0/charges/search/order</a>
リクエストメソッド	POST
コンテンツタイプ	application/json
文字コード	UTF-8

## ■説明

こちらのAPIでは各種検索条件を指定して検索を受け付けることができます。  
実際に決済情報を取得するには「決済情報検索API」を利用することにより、  
決済情報を取得することが可能になります。

## ■注意

検索結果が54000件以上の場合 ER520エラーとなるため、  
検索条件を見直して再度実行をお願いします。

# 決済情報検索受付API《パラメータ》

API利用時のパラメータ(リクエスト/レスポンス)です

## ■リクエスト

項目	フィールド	詳細	必須	型
自動課金による決済	isac	「true」(自動で作成された決済) 「false」(それ以外での決済) 都度課金での決済情報を取得する場合は、 false、自動課金での決済情報を取得する際 はtrueを指定します。但し、自動課金での初 回決済はfalse(それ以外での決済)としての 扱いになります。 ※指定がない場合はfalseが設定されます		真偽値
決済番号	gid			数値
自動課金番号	acid			数値
ジョブタイプ	jb	「CHECK」(有効性チェック) 「AUTH」(仮売上) 「SALES」(実売上) 「CAPTURE」(仮実同時売上) 「CANCEL」(取消)		配列値(文字列値)
決済日時(開始日)※1	cdf	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式		文字列値
決済日時(終了日)※1	cdt	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式		文字列値
更新日時(開始日)※1	udf	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式		文字列値
更新日時(終了日)※1	udt	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式		文字列値

<※1>

決済日時もしくは更新日時の開始日と終了日を指定した際は検索範囲を7日以内にする必要がございます。

片方のみ(開始日と終了日のどちらか)を指定した場合は、指定した日時での条件となります(7日以内の制限なし)。

両方とも(開始日と終了日)未指定の場合は、全日時での検索条件となります。

<補足情報>

全パラメータを未設定でリクエストした場合、isacにfalseを指定した状態でのリクエストになります。

## ■レスポンス

項目	フィールド	詳細	型
検索ID	sid	決済情報検索APIで指定する検索ID ※検索結果が存在しない場合はnull	文字列値
件数	tcnt	検索結果のデータ件数	数値

# 決済情報検索受付API《サンプル》

リクエスト及びレスポンスのサンプルです。

## ■リクエストサンプル

```
curl --location --request POST 'https://api.j-payment.co.jp/v1.0/charges/search/order' \
--header 'X-Payment-API-Key: <APIキー>' \
--header 'Content-Type: application/json' \
--data-raw '{
  "isac": true,
  "gid": 2147483647,
  "acid": 2147483647,
  "jb": [
    "CAPTURE", "SALES", "AUTH", "CHECK", "CANCEL"
  ],
  "cdf": "2022-04-25T00:00:00",
  "cdt": "2022-04-26T00:00:00",
  "udf": "2022-04-25T00:00:00",
  "udt": "2022-04-26T00:00:00"
}'
```

## ■レスポンスサンプル

### ・データあり

```
{ "sid": "a31200ac-90ba-4978-9248-1fd48d654e97", "tcnt": 10 }
```

### ・データなし

```
{ "sid": null, "tcnt": 0 }
```

# 決済情報検索API《概要》

決済情報検索受付APIで検索受付した決済情報を取得するAPIです。

※使用するためには事前に「決済情報検索受付API」を利用して検索IDを取得する必要があります。

## ■API情報

URL	<a href="https://api.j-payment.co.jp/v1.0/charges/search">https://api.j-payment.co.jp/v1.0/charges/search</a>
リクエストメソッド	POST
コンテンツタイプ	application/json
文字コード	UTF-8

## ■説明

こちらのAPIでは「決済情報検索受付API」で取得した検索IDを元に実際に決済情報を取得します。

## ■注意

一度に取得可能な件数は最大1000件になります。

検索IDが有効な期間は「決済情報検索受付API」で検索IDを取得してから1日となります。

1日以上経過した場合は、「決済情報検索受付API」を実行して、再度、検索IDの取得をお願いします。

# 決済情報検索API《パラメータ》

API利用時のパラメータ(リクエスト/レスポンス)です

## ■リクエスト

項目	フィールド	詳細	必須	型
検索ID	sid		▲	文字列値
取得件数	maxs	一度に取得できる件数の最大は1000件	▲	数値
インデックス番号	idx			数値
ソート条件	srt			オブジェクト値

## ・ソート条件

項目	フィールド	詳細	必須	型
ソート項目	srtf	「ID」(決済番号) 「AutoChargeID」(自動課金番号) 「CreatedDate」(決済日時) 「UpdatedDate」(更新日時)	※1	文字列値
ソート順	srtd	「ASC」(昇順) 「DESC」(降順)	※1	文字列値

＜※1>ソート条件(srt)を指定する場合は必須パラメータとなります。

## ■レスポンス

項目	フィールド	詳細	型
検索ID	sid		文字列値
インデックス番号	idx		数値
総インデックス番号数	tidx		数値
結果件数	rcnt		数値
総件数	tcnt		数値
決済情報	dtls		配列値(オブジェクト値)

・決済情報

項目	フィールド	詳細	型
決済番号	gid		数値
自動課金番号	acid		数値
ジョブタイプ	jb	「CHECK」(有効性チェック) 「AUTH」(仮売上) 「SALES」(実売上) 「CAPTURE」(仮実同時売上) 「CANCEL」(取消)	文字列値
ブランド(コード値)	ct	「0」(クレカ以外) 「1」(Visa) 「2」(Master) 「3」(JCB) 「4」(Amex) 「5」(Diners) 「6」(Discover)	数値
カード番号(下4桁)	cn4		文字列値
決済金額	am		数値
税額	tx		数値
送料	sf		数値
合計金額	ta		数値
決済結果(コード値)	rst	「0」(指定なし) 「1」(決済成功) 「2」(未処理) 「3」(決済待ち) 「4」(決済失敗) 「5」(エラー) 「6」(コンビニ速報) 「7」(コンビニ確定) 「8」(コンビニ取消) 「9」(郵便振替) 「10」(郵便振替訂正)	数値
エラーコード	ec	決済失敗していた際の該当決済に対してのエラーコード(Gエラーなど)	文字列値
店舗オーダー番号	cod		文字列値
次回課金日	nad	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式 ※次回課金日が存在しない場合はnull	文字列値
決済日	cd	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式	文字列値
取消日	vd	yyyy-MM-ddTHH:mm:ss形式 ※取消されていない場合はnull	文字列値

# 決済情報検索API《サンプル》

リクエスト及びレスポンスのサンプルです。

## ■リクエストサンプル

```
curl --location --request POST 'https://api.j-payment.co.jp/v1.0/charges/search' \
--header 'X-Payment-API-Key: <APIキー>' \
--header 'Content-Type: application/json' \
--data-raw '{
  "sid": "a31200ac-90ba-4978-9248-1fd48d654e97",
  "maxs": 10,
  "idx": 1,
  "srt": {
    "srtf": "ID",
    "srtd": "ASC"
  }
}'
```

## ■レスポンスサンプル

```
{
  "sid": "a31200ac-90ba-4978-9248-1fd48d654e97",
  "idx": 1,
  "tidx": 1,
  "rcnt": 10,
  "tcnt": 10,
  "dtls": [
    {
      "gid": 100028,
      "acid": 1000000008,
      "jb": "CAPTURE",
      "ct": 1,
      "cn4": "1111",
      "am": 500,
      "tx": 0,
      "sf": 0,
      "ta": 500,
      "rst": 1,
      "ec": "",
      "cod": "",
      "nad": "2018-04-01T00:00:00",
      "cd": "2018-01-15T14:15:27",
      "vd": null
    },
    {...},
    {...}
  ]
}
```

# エラーレスポンス《パラメータ》

API利用時のエラーは共通のエラーレスポンスを返却します。

## ■レスポンス

項目	フィールド	詳細	型
エラー情報	err		オブジェクト値

### ・エラー情報

項目	フィールド	詳細	型
エラーコード	ec	エラーコード一覧を参照	文字列値
エラーメッセージ	msg		文字列値
エラー詳細	dtls	エラー詳細がある場合のみ返却されます	配列値(オブジェクト値)

### ・エラー詳細

項目	フィールド	詳細	型
パラメータ名	dtlf		文字列値
詳細メッセージ	dtlmsgs		配列値(文字列値)

# エラーレスポンス《サンプル》

エラーレスポンスのサンプルです。

## ■レスポンスサンプル

### ・認証に失敗

```
{  
  "err": {  
    "ec": "ER401",  
    "msg": "認証に失敗しました"  
  }  
}
```

### ・パラメータに不正な値を指定

```
{  
  "err": {  
    "ec": "ER400",  
    "msg": "入力に誤りがあります",  
    "dtls": [  
      {  
        "dtlf": "cdf",  
        "dtlmsgs": [  
          "無効な値です"  
        ]  
      },  
      {...},  
      {...}  
    ]  
  }  
}
```

## エラーコード一覧

弊社サーバより通知されるエラーコードです。

エラーコード	エラー情報	対処方法
ER400	リクエストパラメータエラー	リクエストパラメータの指定が間違っているため、リクエストパラメータをご確認下さい。
ER401	認証エラー	APIキーをご確認下さい。
ER500	内部エラー	恐れ入りますが、弊社サポートセンターまでご連絡下さい。
ER520	対象データ最大件数エラー	対象データが多すぎるため、検索条件を見直して下さい。
ER999	メンテナンスエラー	メンテナンス中です。しばらくお待ちください。